

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 8 月 16 日 (2012.8.16)

【公表番号】特表 2011-529463 (P2011-529463A)

【公表日】平成 23 年 12 月 8 日 (2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報 2011-049

【出願番号】特願 2011-520434 (P2011-520434)

【国際特許分類】

C 07 K 14/78 (2006.01)

A 23 L 1/00 (2006.01)

A 23 J 1/10 (2006.01)

A 23 J 3/04 (2006.01)

A 61 K 8/65 (2006.01)

A 61 K 9/06 (2006.01)

A 61 K 47/42 (2006.01)

A 61 L 15/16 (2006.01)

A 23 L 1/24 (2006.01)

A 23 C 9/123 (2006.01)

【F I】

C 07 K 14/78

A 23 L 1/00 D

A 23 J 1/10

A 23 J 3/04

A 61 K 8/65

A 61 K 9/06

A 61 K 47/42

A 61 L 15/01

A 23 L 1/24 A

A 23 C 9/123

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 6 月 28 日 (2012.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水中で実質的に不溶性かつ膨潤性のコラーゲン材料の粒子であって、ここで、該粒子は膨潤状態で 1 5 0 μ m 未満の平均直径を有する、前記粒子。

【請求項 2】

前記コラーゲン材料が骨質を含む、請求項 1 に記載の粒子。

【請求項 3】

前記コラーゲン材料が、乾燥質量に関して 5 重量 % 未満 の脂肪含量を有する、請求項 1 又は 2 に記載の粒子。

【請求項 4】

組成物であって、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の粒子及び実質的に水溶性の材料を含み、ここで、前記粒子が前記水溶性材料のマトリックス中に分散されている、前記組

成物。

【請求項 5】

前記水溶性材料が、ゼラチン、コラーゲン加水分解物、加工スターチ、デキストリン、イナゴマメ粉末、グアー、こんにゃく、タラ、アラビアゴム、加工セルロース及びそれらの混合物から選ばれる、請求項 4 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記水溶性材料の前記組成物中の比率が、乾燥質量に関して 1 5 ~ 7 5 重量%である、請求項 4 又は 5 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記組成物がさらに 1 つ以上の不溶性の食物繊維及び / 又は不溶性のタンパク質を含む、請求項 4 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 8】

前記食物繊維及び / 又はタンパク質が、コラーゲン材料の粒子と同じサイズ範囲の粒子として存在する、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】

以下のステップ：

a) 固体コラーゲン材料の水性スラリーの生成；及び

b) 1 5 0 μm 未満の平均直径を有する粒子が得られるような、前記スラリー中での前記コラーゲン材料の機械的粉碎、
を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のコラーゲン材料の粒子の生成方法。

【請求項 10】

前記固体コラーゲン材料が骨の脱脂及び脱ミネラル化によって生成される、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ステップ b) における前記機械的粉碎が、高圧均質化を含む、請求項 9 又は 10 に記載の方法。

【請求項 12】

ステップ b) における前記機械的粉碎が、湿式粉碎工程を含む、請求項 9 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 13】

ステップ b) の実施の前又はその間に、前記スラリーの pH 値が 4 . 5 ~ 6 . 5 の値に調整される、請求項 9 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 14】

以下の追加のステップ：

c) ステップ b) で得られた前記粒子を乾燥すること、
を含む、請求項 9 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 15】

食品の製造のための、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のコラーゲン材料の粒子又は請求項 4 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の組成物の使用。

【請求項 16】

化粧品又は医薬品の製造のための、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のコラーゲン材料の粒子又は請求項 4 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の組成物の使用。